
2033. ACL情報登録（ハウス単位） 呼出し

業務コード	業務名
ACL12	ACL情報登録（ハウス単位）呼出し

1. 業務概要

「ACL情報登録（コンテナ船用）（ACLO1）」業務（以下、「ACLO1業務」という。）にて登録された複数のハウス単位のACL情報を、マスター単位のACL情報にまとめるためにACLO1業務に先立ち、システムに登録されているハウス単位のACL情報を呼び出す。

2. 入力者

保税蔵置場、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

1業務で入力可能なハウス用ブッキング番号は最大50件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者が海貨業またはNVOCCの場合は、ACL情報DBに船会社として登録されているNVOCCであるか、または通知先として指定された利用者であること。
- ③入力者が保税蔵置場の場合は、通知先として指定された利用者であるか、またはACLO1業務でACL情報DBに通知先コード（CY・CFS）として登録された蔵置場を管轄する利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照

（3）ACL情報DBチェック

- ①入力されたNVOCCコード+積載予定船舶コード+積出港コード+航海番号+ハウス用ブッキング番号+ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するACL情報DBが存在すること。
- ②「ACL情報登録（在来船・自動車船用）（ACLO2）」業務により登録されていないこと。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）ACL情報登録（ハウス単位）呼出情報編集処理

ACL情報DBよりACL情報登録（ハウス単位）呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（3）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
ACL情報登録（ハウス単位）呼出情報	ACL01業務で登録されたACL情報を呼び出す場合	入力者

7. 特記事項

(1) ACL情報DBからの抽出項目について

ハウス用ブッキング番号が複数入力された場合は、後述の①～⑳の項目について、ハウス用ブッキング番号に係るACL情報DBより情報を抽出し、出力する。

①積載予定船舶コード、積出港コード、航海番号

②船卸港コード、船卸港名

③荷受地コード、荷受地名

④荷受形態コード、荷受形態名、荷渡形態コード、荷渡形態名

⑤荷渡地コード、荷渡地名

⑥最終仕向地コード、最終仕向地名

⑦輸出統計品目・代表番号

⑧インボイス番号

(A) 繰返しの先頭のハウス用ブッキング番号に係るACL情報DBより抽出する項目

⑨個数、荷姿コード*¹、荷姿名（1欄目）

⑩貨物重量（グロス）*²、重量単位コード（グロス）（1欄目）

⑪貨物重量（ネット）*²、重量単位コード（ネット）（1欄目）

⑫貨物容積（グロス）*²、容積単位コード（グロス）（1欄目）

⑬貨物容積（ネット）*²、容積単位コード（ネット）（1欄目）

⑭合計個数、荷姿コード*¹、荷姿名

⑮合計貨物重量（グロス）*²、重量単位コード（グロス）

⑯合計貨物重量（ネット）*²、重量単位コード（ネット）

⑰合計貨物容積（グロス）*²、容積単位コード（グロス）

⑱合計貨物容積（ネット）*²、容積単位コード（ネット）

㉑コンテナ本数

(B) 全てのハウス用ブッキング番号に係るACL情報DBより抽出し、システムで計算して出力する項目

⑳記号番号*³

㉑コンテナ番号*⁴

㉒シール番号

㉓個数、荷姿コード、荷姿名

㉔貨物重量（グロス）、重量単位コード（グロス）

㉕貨物容積（グロス）、容積単位コード（グロス）

㉖コンテナサイズコード、コンテナタイプコード

㉗コンテナ自重、コンテナ自重単位コード

㉘設定温度、温度単位コード

㉙OVER LENGTH（前）

㉚OVER LENGTH（後）

㉛OVER WIDTH（左）

㉜OVER WIDTH（右）

㉝OVER HEIGHT

㉞内個数（コンテナ）

㉟レベル（コンテナ）

㊱荷姿コード（コンテナ）

㊲荷姿名（コンテナ）

（C）全てのハウス用ブッキング番号に係るACL情報DBより抽出する項目

（* 1）ACL情報DBに登録されている荷姿コードが全て同一でない場合は、荷姿コードに「PK」と出力する。

（* 2）ACL情報DBに登録されている数量単位コード（重量単位または容積単位）が全て同一の場合のみ、システムで合計値を計算する。

（* 3）抽出対象の記号番号が18件を超えた場合は、先頭の18件のみ出力する。

（* 4）抽出対象のコンテナ番号が200件を超えた場合は、先頭の200件のみ出力する。